

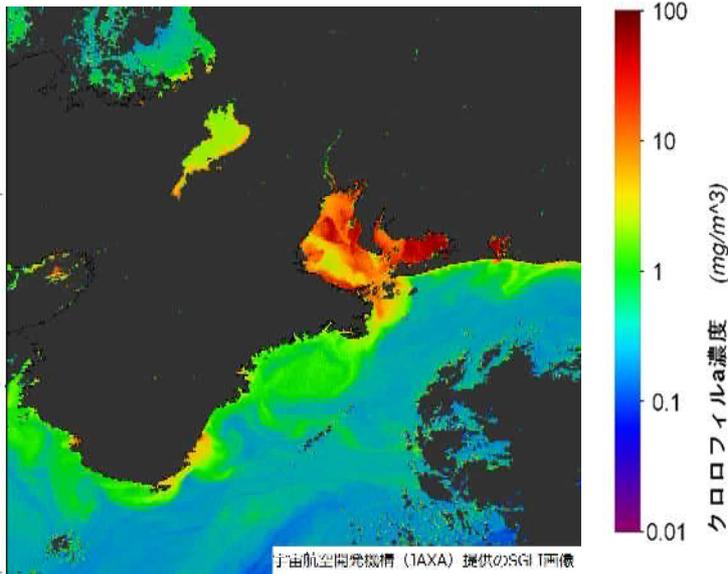
海況速報（クロロフィル a 分布）

愛知県水産試験場 漁業生産研究所

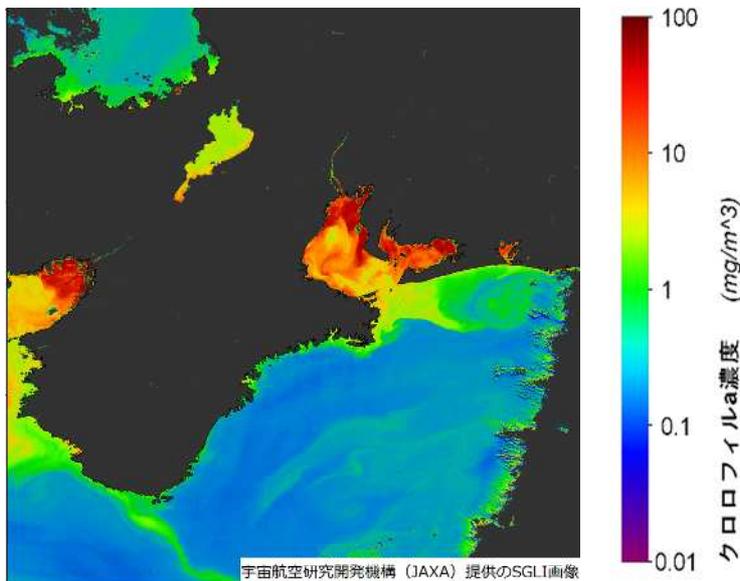
令和2年9月30日

9月28日の衛星画像をみると、クロロフィル a 濃度は、伊勢湾では湾奥から東部にかけて高い値を、三河湾では東部で高い値を示しています。渥美外海沖合には、黒潮から暖水が流入しているため、低濃度となっています。

しきさいによるクロロフィル a 濃度分布（9月28日）



しきさいによるクロロフィル a 濃度分布（9月21日）

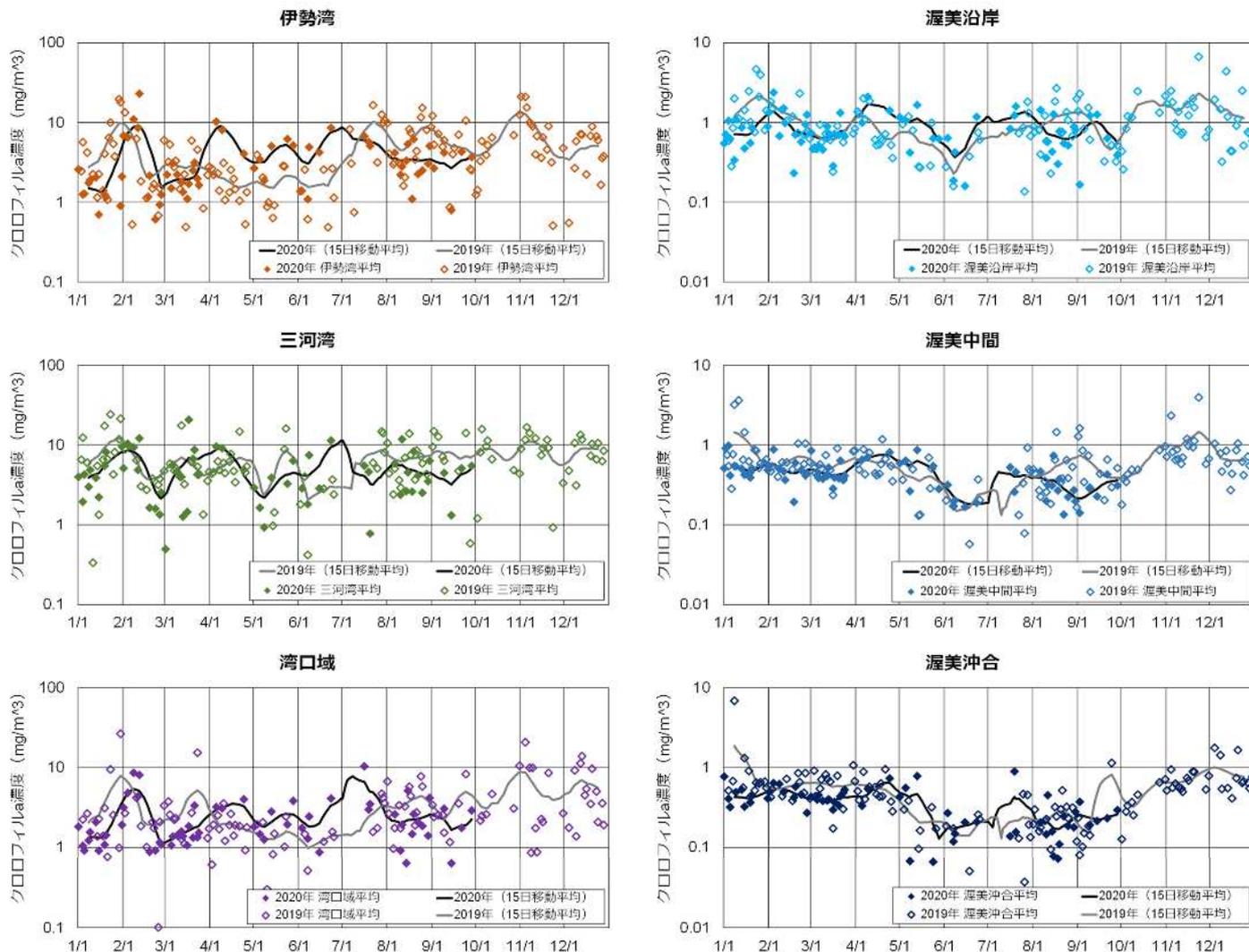


※画像データによるクロロフィル a 濃度は、実際の濃度と異なる場合があります。

また、詳細図と広域図で内湾域の濃度に誤差が生じることがあるため、目安としてご利用ください。

クロロフィル a 濃度の変動

クロロフィル a 濃度の変動を見ると、渥美中間は9月上旬からやや増加傾向にあります。その他の海域は、多少の増減はあるものの概ね横ばいで推移しています。



観測衛星「しきさい」に搭載された SGLI センサーから得られた表層クロロフィル a 濃度をモニタリングしています (令和 2 年 5 月 24 日までのデータ)。

